



木場小だより

教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく 未来の創り手となる児童の育成



令和7年7月18日

発行

校長 吉田 亜紀

木場小キャラクター キバシカ

今日で1学期が終了です(7/18)

早いもので今日で1学期が終わりです。終業式では、学級の代表が1学期に頑張ったことや自分が成長したこと等を堂々と発表していました。毎日の学校生活の中で、行事や委員会の活動、日々の学習の中で、自分達で考えて進んで行動したこと、全校のみんなのことを考えて企画したこと、難しい課題にあきらめず取り組んだこと等、たくさん頑張っている姿を見ることができました。それぞれが大きく成長しました。



明日から長い夏休みが始まります。終業式に私からお話ししたことは、まず、大きな怪我や事故に気を付けてほしいということです。命を守る行動をしてほしいと伝えました。また、生活リズムが乱れないよう気をつけてほしいと思います。特にスマホやゲームについては特に気を付けて欲しいところです。お家でも使用時間についてのルールを守ることや、個人情報をアップしたり知らない人とのやり取りをしたりすることが、大きな危険につながることをお子さんと確認していただきたいと思います。

また、長い夏休みしかできないことに挑戦してほしいです。シリーズの本を読破するとか、研究にじっくり取り組むとか、1学期苦手だった学習を克服するとか、決めたお手伝いを続けるとか…夏休みが終わった時に、自分はこれを頑張ったと言えるようにしてほしいと思います。夏休み明け、元気な顔で会えるのを楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様、1学期中は大変お世話になりました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

※ 土曜日、日曜日、祝日、学校閉庁日（8月12日～8月15日）は、学校に職員はおりません。連絡を要する場合は、コドモン（8月1日からは tetoru）でお知らせください。また、学校閉庁日（8月12日～8月15日）について、緊急の連絡を要する事故、事件、不審者情報、大きな怪我等の場合は、小松市教育委員会へお知らせください。（24-8122 8:40～17:25）

※ 登校日の欠席は電話や tetoru でお知らせください。（44-2803）

着衣泳 7/15

小松消防本部から3名の消防士を迎えて、5年生が着衣泳について学びました。初めは服やサンダル等を履いたまま、プールの中を走ったり泳いだりして、水着の時と比べて動きにくいことを実感しました。その後、仰向けに浮き、あごを上げ、口を出して呼吸をしたり、ペットボトルを胸に抱き浮かんだりする練習をしました。夏は川や海の事故が多いです。いざという時に慌てず命を守る行動ができるようになってほしいです。



息を大きく吸うと体が浮きやすくなるな。

低学年集会 7/15

1～3年生が集会を行いました。1年生は、国語の「つぼみ」で学んだことをいかし、自分で花を選んでクイズを出しました。「これは、なんのつぼみでしょう。」の問いかけに、2,3年生が元気よく「はい！」と手を挙げて答えを言っていました。「サギソウ」という答えはなかなか出ませんでした。3年生は、「こまを楽しむ」の学習から、おすすめのこまやあったらいいなと思うこまについて発表をしました。2年生からは丹精込めて作った野菜のプレゼントがありました。最後はみんなでドッジボールをして楽しみました。

これはなんのつぼみでしょう。



ピュアキッズスクール 7/16

小松警察署の方を迎えてピュアキッズスクールを行いました。2年生は「人の物をとらないこと」5年生は「ネット上のトラブル巻き込まれないこと」についてお話をもとに考えました。警察の方から窃盗罪等の罪になることを教えてもらいました。

